



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学



2025年度 市民公開授業

国際医療福祉大学では、大学の一部の授業を「市民公開授業」として地域の方に公開しています。

募集要項

【開講科目】

総合講義（現代社会をどう見るか） [全7回]

【科目概要】

いまこの時代に生きる私たちはどのような生き方やあり方が求められるのでしょうか。「現代社会をどう見るか」を共通のテーマとして、外部の著名人や本学所属の経験豊富な教員が、主に日本や世界における課題・問題などについて講義を行います。各講師の広い視野から多角的多面的に物事を考えようとする姿勢や正しく判断する力、客観的に分析する力を学んでいきましょう。

【開講期間】

10月27日（月） ▶ 12月22日（月） 16時20分～17時50分
※最終回調整中

【場所】

F棟1階101教室

【受講料】

無 料

【申込方法】

- ①オンラインからお申込の場合
右記QRコードからお申込ください。
- ②本紙に添付の申込用紙を使用される場合
大学教務課窓口へ持参していただくか、郵送もしくはFAXで お申込ください。
※申込用紙は大学教務課窓口にあるほか、大学HP <https://otawara.iuhw.ac.jp> からも取得できます。
- ③当日のお申込も可能です。直接受付までお越しください。



※ 10月27日のオンライン受講日は、講師がオンラインシステムを通じて、学外から講義の生配信をいたします。講師が学内の教室にいませんので、ご了承ください。

■お問い合わせ先 国際医療福祉大学 教務課（担当：和久井・松長・上田）

TEL：0287-24-3209 FAX：0287-24-3100 URL：<https://otawara.iuhw.ac.jp/index.html>

< 講 師 紹 介 >

第1回 10月27日（月） 16:20～17:50

白内障と言われたら

（白内障の歴史と手術の発展）

山王病院アイセンター（眼科） センター長

国際医療福祉大学臨床医学研究センター

清水 公也 教授

東京大学大学院で博士号を取得、武蔵野赤十字病院眼科部長を経て北里大学眼科学教室で教鞭を執る。白内障をはじめとする前眼部手術を専門とし、自らの手技の研鑽や後進の教育にあたる。白内障手術、屈折矯正手術における日本のリーダー的存在で、その業績は海外でも高く評価されている。また、長年にわたり、学校法人ねむの木学園と公益財団法人アイメイト協会の理事としても活動し、医療の枠を超えた社会貢献に取り組んでいる。

北里大学名誉教授、日本眼科学会名誉会員、日本白内障屈折矯正手術学会名誉会員、日本眼科手術学会名誉会員、アジア太平洋白内障屈折矯正手術学会理事

第2回 11月10日（月） 16:20～17:50

世界の課題から考えよう

子どもたちの健やかな成長とウェルビーイング

公益財団法人 日本ユニセフ協会

コンサルタント

池田 礼子 氏

慶應義塾大学法学部政治学科を卒業後、ジュネーブ国際問題研究大学院（Graduate Institute of International Studies in Geneva）にて国際関係の修士号を取得。

その後、国際公務員として国連難民高等弁務官事務所（UNCHR）、国連児童基金（UNICEF）、および国連NY本部に勤務し、人道支援、開発協力、アドボカシー業務などに携わる。

2014年より（公財）日本ユニセフ協会に勤務（2017～2020年は海外在住のため離籍）。国際理解教育やSDGs教育に携わると共に、現在は主に「子どもの権利」普及啓発事業などを担当する。

第3回 11月17日（月） 16:20～17:50

わが国の財政について

－不都合な真実を正視し、打開する－

社会保障政策研究所 所長

矢野 康治 氏

1985年3月一橋大学経済学部卒業。同年旧大蔵省（現財務省）入省、大臣官房文書課配属。

ハーバード大学研究員を経て、1994年から証券局課長補佐を務めた。

大臣官房人事担当官房企画官、主計局主計企画官、主税企画官等を歴任後、2007年より内閣官房長官秘書官として町村信孝に仕えた。

続く麻生内閣でも河村建夫の下で内閣官房長官秘書官。

その後菅義偉内閣官房長官秘書官、主税局担当審議官を歴任。2017年7月財務省大臣官房長に就任した。

2019年7月より財務省主税局長、さらに翌2020年7月20日より主計局長、2021年7月8日、財務事務次官に就任。2022年6月24日、財務事務次官退任、財務省顧問。

現在、国際医療福祉大学社会保障政策研究所長に就任し、国立大学法人一橋大学顧問及び矢崎総業(株)の顧問も務めている。著書に「決断！待ったなしの日本財政危機」東信堂（2005年6月）など。

第4回 12月1日（月） 16:20～17:50

世界の創薬の現状と日本の課題 ー産業からの視点ー

中外製薬株式会社 名誉会長

永山 治 氏

1947年、東京都生まれ。1971年慶應義塾大学商学部を卒業後、日本長期信用銀行入行。ロンドン支店勤務等を経て、1978年中外製薬に入社。国際事業部部長、事業企画部長などを歴任し、1992年代表取締役社長・最高経営責任者に就任。2012年代表取締役会長・最高責任者、2018年代表取締役会長を経て2020年3月名誉会長（現任）。また、1998年5月～2004年5月まで日本製薬工業協会会長を務める。2006年1月 ロシュ拡大経営委員会委員（～2018年3月）、2006年10月 公益財団法人東京生化学研究会（現公益財団法人中外創薬科学財団）理事長（2023年3月より理事）、2009年4月 一般財団法人バイオインダストリー協会理事長（2025年6月より名誉理事長）、2010年6月 ソニー株式会社（現ソニーグループ株式会社）社外取締役、2013年6月 同社取締役会議長（～2019年6月）。2019年2月 内閣府イノベーション政策強化推進のためのバイオ戦略有識者会議座長（現任）。2020年7月 株式会社東芝社外取締役 取締役会議長（～2021年6月）。

第5回 12月8日（月） 16:20～17:50

グローバル時代をタフに生き抜くために

元朝日新聞社 社長

国際医療福祉大学 客員教授

木村 伊量 氏

早稲田大学政治経済学部卒業。朝日新聞ワシントン特派員、政治部長、東京本社編集局長、ヨーロッパ総局長などを経て、2012年に代表取締役社長に就任した。2014年に英国エリザベス女王から大英帝国名誉勲章（CBE）を受章。2016年英セインズベリー日本藝術研究所シニア・フェロー。近著に『私たちはどこから来たのか 私たちは何者か わたしたちはどこへ行くのかー三酔人文明究極問答ー』『遥かなるリコ』『遠い波濤 忘じがたき日本人の肖像』『令和妄想戯曲抄 ポン・ヌフの本屋』がある。

第6回 12月15日（月） 16:20～17:50

転換期にあるグローバルヘルス

国際医療福祉大学

山本 尚子 副学長

北海道立札幌医科大学卒業、医師、公衆衛生学修士、医学博士。
昭和60年厚生省入省。エイズ結核感染症課課長補佐、臓器移植対策室室長補佐、浦安市助役、国連日本政府代表部参事官、防衛省衛生官、疾病対策課長、北海道厚生局長などを経て、厚生労働省総括審議官（国際保健担当）を務めたのち、平成29年にWHO事務局長補に就任。令和3年1月よりUN Nutrition（栄養に関わる15の国連機関の連合体）の議長。
令和5年4月に本学大学院教授、令和7年4月より本学副学長(国際担当)に就任。
厚労省参与、内閣府参与。

第7回 12月22日（月）または 1月5日（月） 16:20～17:50

大阪万博での取材を通して（仮）

読売新聞社

大阪万博デスク